

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

記

研究機関名	地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
整理番号	22-334
研究の名称	重症外傷患者における栄養スクリーニング、アセスメントツールの有効性の検討
総研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2024 年 03 月 31 日
研究の対象	2019 年 03 月 01 日～2022 年 10 月 31 日までに当院へ外傷治療目的に入院となり、集中治療室での治療を要した方
研究の目的	集中治療室での治療を要するような重症外傷患者さんの場合、入院時の栄養状態や入院後に栄養障害が起りやすいかといった危険性が治療成績に影響すると言われています。当院の栄養サポートチームでも様々な栄養スクリーニング、アセスメントツールを用いて、患者さんの栄養状態の評価を行い、それに基づく栄養治療の提案を行っています。現在用いている栄養スクリーニング、アセスメントツールが実際の治療成績に関連、相関しているかを確かめることで、より良い栄養評価ツールの選択を行い、栄養サポートチーム活動の改善を図り、重症外傷患者さんのより良い栄養治療につなげることが目的です。
研究の方法	研究の対象となった患者さんの診療録より、年齢、性別や身長体重、既往症、入院の原因となった外傷病名とその重症度、治療経過（人工呼吸器での治療を要した方はその期間、集中治療室入室期間、入院期間、合併症の有無や最終的な死亡、生存）についての情報を得、入院時の栄養、栄養スクリーニング、アセスメントツールによる栄養状態の評価との関連性を検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：電子カルテに記載のある診療記録、病歴、血液検査結果、画像データ等
個人情報の取扱い	患者さんを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は、利用する情報から削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

お問い合わせ先	<当院の連絡先> 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 所属：救命救急科 研究責任者：茅田 洋之 住所：大阪府堺市西区家原寺町 1 丁 1 番 1 号 TEL：072-272-1199(代表)
---------	--

作成日：西暦 2022 年 11 月 24 日 (1 版)